

企画総務グループ打合せ（第8回）議事録（案）

- ・日 時：12月2日（木）15:30～18:30
 - ・出席者：岸田、柴田、荻本、高橋、樋口、加藤、西川、山崎
1. 企画総務グループ打合せ 前回議事メモの確認【別紙 - 1】
 2. 企画総務グループ活動工程表【別紙 - 2】
 3. 関東支部グループ別予算執行状況【別紙 - 3】
 - ・別紙-3には誤りがあるので、修正後委員に送付する。
 4. 第2回評議員会開催報告【別紙 - 4】
 - ・特別会員拡充について、今後積極的に取り組むことが承認された。
 5. ニュースレター（No.3発行、NO.4予定）【p9】
 - ・No.4は1月初めに発行
 - ・巻頭言は、支部長からの新年の挨拶（原稿対応：山崎）
 - ・12/15ころ原稿締め切り、印刷し、年内に発送する。
 - ・山梨の工事見学会、群馬の災害報告会も記事とする。記事構成、ページ数等は樋口幹事に一任。
 6. 関東支部ホームページ【別紙 - 5】
 - ・別紙 - 5の体制案を、運営委員会に諮る。
 - ・現状 HP の改良案のたたき台を山崎が作成し、企画総務 G メンバーに展開して企画総務案を作成し、これを踏まえて東亜建設 石倉さんに現状 HP の修正をお願いする。
 - ・修正は速やかに実施し、必要があれば外注も検討する。
 7. 実業高校の土質試験への支援【別紙】
 - ・「補助を地盤工学会に要請する可能性がある」田無工業高校、川崎総合科学高校には、柴田先生の教え子が教員であり、この方々を通じて学会の支援の仕方を調査する。
 - ・アンケート結果を高校に返信するので、その際に学会の支援の必要の有無を再度問いかける。
 - ・三軸や圧密等の複雑な実験は殆ど行われていないので、こうしたものをデモするニーズもあると思われる。
 - ・JGS 発行のテキストの採用にも関連する。
 - ・H17年度に何らかの支援を行うべく検討する。
 8. インターンシップの仲介【別紙】
 - ・学生の対象は地盤関係の研究室に所属の学生と限定するやり方もある。
 - ・大学の教官にインターンシップの仲介のニーズを調査し、受け入れ側（企業、研究所、官庁等）もどの程度受け入れることができるか調査を実施する。
 - ・学生側の希望と受け入れ側の希望とのマッチング、学会の仲介の程度等の詳細実施方法を今後検討する。
 9. 東京都との連携方法検討（東京都地質調査業協会との連携）【別紙 - 7】
 - ・東京都地質調査業協会会長に、新潟中越地震をテーマにした報告会を東京都地質調査業協会と JGS の共同で実施することを働きかける。自治体等の後援も是非お願いしたい。
 10. 高校出張講座、【別紙 - 8、p24】
 - 1) 市川東高校(1/12or13)
 - ・荻本先生は現在市川市より「地震被害予測」の業務を担当しており、これを共同して実施している関東学院大学 松田先生（専門：地質学、非会員）と2名で講師を担当する。（市川東高校にも連絡済）
 - 2) 栃木県立栃木高校(3/22or23)
 - ・進学参考となるような、大学の講義のようなものを希望しており、東畑先生に対応できないかお願いします。
 11. 関西支部主催の研究委員会報告会の開催検討 【別紙 - 9】
 - ・4月に関東支部主催で実施したい旨、運営委員会に諮る。
 - ・事業部主催の同様なテーマの講習会との関係を、事前に事業部長の鵜飼先生に相談して了解を

頂く。

12. 特別会員拡充【別紙 - 10】
 - ・別紙の拡充目標値、拡充方法について説明。
 - ・役員の方の紹介による拡充について、よろしくお願ひしたい旨のお願ひがあった。
13. 関連工法協会との懇親会【別紙 - 11】
 - ・特別会員拡充方策の一環として表記懇親会を H17 年 2 月 3 日に実施予定。
14. 行事開催案内送付のメーリングリストの整備【別紙 - 12】
 - ・H16 年度の名簿作成により、E-mail アドレスの登録率が関東支部で 68.6%に向上する。(12 月末を目処に整備)
 - ・更なる登録率向上のため、以下を実施したい。
 - 1) 関東支部発足後の行事参加者のメールアドレスをアドレス帳に登録し、行事案内をメールする。
(個人会員でない特別会員として参加の方も多数いるため)
 - 2) 支部総会の際に提出していただく委任状にメールアドレス記入欄を設けて、記入を強くお願ひする。
15. H17 年度事業計画・予算検討スケジュール(案)【p4】
 - ・本案を運営委員会に諮る。
 - ・超概略の来年度の予算規模を各グループに内々にヒアリング中で、これも踏まえ予算枠を提示する予定。
16. H17 企画総務 G 担当行事案【p6】
 - ・関連額協会との懇親会の次年度開催については、石原先生の意向を伺う。
 - ・第 16 回国際地盤工学会議(H17 年 9 月 12 日～16 日、大阪)に出席の著名な先生に、東京で特別講演会をお願ひしたい。石原先生に伺ひ、了解得られれば運営委員会に諮る。
17. 報告事項
 - ・関連学会への新会館のお披露目(報告)
継続教育等での更なる連携のために実施。
 - ・Fredlund 教授による講演(報告)
44 名の参加者があり、大変盛況であった。
 - ・高校出張講座 千葉県立検見川高校(報告)【別紙】
規矩先生と 2 名の学泉さんが対応。実験も行っていただき、大変好評であった。
18. その他
 - ・高校生(一般、工業)向けの新潟中越地震報告会を本年度中に開催したい。高校の地学の先生を通じて案内。運営委員会に諮る。
 - ・総務庁の地震調査推進本部では地震時の被害予想の検討を行っているが、表層地盤の影響の考慮が殆ど行えておらず、この分野の支援を希望している。石原先生に伺って、関東支部で対応可能な事項があれば積極的に対応したい。荏本先生が担当者もよくご存知。
 - ・本部職員の関東支部事務の兼務率の引き上げは運営委員会に諮る。

次回予定：1 月 25 日(火) 15:00～18:00